



# 羽ばたけ

令和元年12月21日 <第13号>

小清水小学校の教育目標は

- ◎ ころやさしく
- ◎ しっかりまなび
- ◎ みずから体をきたえる子

みなさんに「こんな子に育て欲しい」という目標です。

「ころやさしく」なるために、1年生から6年生まで、それぞれの目標にむけて学校生活を送っています。

**1年生には**、「は・さ・み」という合い言葉があります。

は・・・はしらない さ・・・さわがない み・・・みぎがわをあくる

優しい人になりたいのであれば、まわりの人の事を考えて、行動できなければいけません。それができなければ人に迷惑をかけてしまいます。ろうかを走らないことも「やさしさ」です。

**2年生教室の後ろには**、係活動（くばり係とか黒板消し係）への「ほめ言葉」「ありがとう」のことばがありました。人は誰かに支えられ助けられています。それが分かると、人への感謝が生まれ、自然と「ありがとう」や「いつも頑張ってくれているね」というような優しい言葉をかけられるようになります。子ども達には、誰かの良いところ、ありがとうという気持ちをいつも感じて欲しいです。

**3年生は**、プリント配りで、後ろの人に渡すときには、「どうぞ」と言って渡しています。渡してもらった人は「ありがとうございます」と言います。ただ何も言わずに渡したり、投げ渡したりするのは、決して気持ちの良いものではありません。3年生は、プリントを渡すだけでも、とても優しい気持ちになれるクラスです。

**4年生教室には**、こんな言葉が掲示してありました。

「だれかに何かして欲しいと思うなら、それを先にしてあげられる人になろう、  
それができるあなたには、そういう人があつまってくるよ」

友達に優しくする時、「代わりに〇〇して欲しいから」と考えるのは、本当のやさしさではありません。優しい人になりたいのであれば、見返りを求めてはいけません。やさしさとはボランティア精神とも言えます。

**5年生教室の前には**、「礼儀」「言葉」「敏感に」という言葉が掲示してあります。言葉は使い方によっては、相手の心をあたたくすることが出来ます。使い方を間違えると相手をひどく傷つけることがあります。相手の気持ちや周りの様子を敏感に感じとり、自ら行動を起こすこともやさしさです。

**6年生の学級目標は**、「絆」です。そこにはこんなクラスにしたいという目標がたくさん書かれています。絆とは「つながり」や「結びつき」のことです。人と人は「思いやり」でつながるときもあれば、「厳しさ」でつながるときもあります。相手のことを思って、見返りを求めずに行動や発言をする「やさしさ」がないと絆はつくれません。学校全体の「つながり」や「結びつき」をつくれるのは6年生です。

学校では、それぞれのクラスで、それぞれの目標で「心のやさしさ」が育っています。学校で身につけた「心のやさしさ」を学校の外で発揮できれば本物の「心のやさしさ」です。冬休みの間、児童クラブ、図書館、様々なイベント等々、みなさんの「心のやさしさ」をみせて欲しいと思います。

日	曜日	1月の行事予定	下校バス	
			14:45	16:00 16:10 (金)
1	水	元日 年始休業 学校閉庁日		
2	木	年始休業 学校閉庁日		
3	金	年始休業 学校閉庁日		
4	土			
5	日			
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土			
12	日			
13	月	成人の日		
14	火			
15	水			
16	木	3学期始業式	○	○
17	金		○	16:10
18	土			
19	日	北見地区管楽器 個人・アンサンブルコンクール		
20	月	全校朝会 委員会⑥	○	○
21	火	学力検査（国語） クラブ⑨（3年生見学）	○	○
22	水	学力検査（算数） 避難訓練	○	○
23	木		○	○
24	金		○	16:10
25	土			
26	日			
27	月	6年生中学校登校日⑧ 教育相談（～2/14）	○	○
28	火	6年生中学校登校日⑨	○	○
29	水	6年生中学校登校日⑩	○	○
30	木	6年生中学校登校日⑪	○	○
31	金	6年生中学校登校日⑫	○	16:10

